

## 2026年度 大垣女子短期大学 出前講座

分野 : 特別支援教育

テーマ : 子どもの見方を変えてみよう ～「できない子」ではなく「こうすればできる子」へ～

講師 : 幼児教育学科 教授 松原勝己

◆概要 従来の「特殊教育」が「特別支援教育」に転換し、20年近くが経ちました。この間、この教育の考えに基づき、個のニーズに応じた学びの場等も整備されてきました。国の目指す共生社会の実現に向けて、私たち一人ひとりはどうすればよいのか考える機会としたいと思います。

◆内容 令和4年度の時点で、特別支援教育を受ける児童生徒数は、約62万人と10年前に比べて倍増しています。少子化で、児童生徒数が1割ほど減少する中で、この状況は、特別支援教育の理解や認識が深まったこと等によるものであると考えられます。これらの現状を踏まえ、日本が目指す共生社会の実現に向けて、以下の観点等から考えてみたいと思います。

- ・特別支援教育の現状（ここ10年間の人数の推移等）
- ・障がい観の変化（ICIDHからICFへ）
- ・多様な学びの場における教育（特別支援学校、特別支援学級、通級による指導、通常学級における特別支援教育）、交流及び共同学習の実際
- ・特別支援教育とインクルーシブ教育、日本の特別支援教育に対する国連の勧告
- ・「特別支援教育」から「特別でない支援教育」に向けて
- ・私たちが大切にしたいこと（先駆者から学ぶこと）

### ◆出講可能な時間帯

- ・前期（4月～7月） : 木曜日 午後
- ・後期（10月～1月） : 木曜日 午前

### ◆講師情報

- (1) 専門分野 : 特別支援教育
- (2) 主な担当科目 : 特別支援教育 特別支援教育研究 障がい児保育Ⅱ 等
- (3) 一言メッセージ : 「できることからの出発」  
子どもの見方を変えてみよう  
子どもの良さに目を向け、そこから始めましょう